

ららら♪クラシック
コンサート

TIME FOR FUN

Vol.14

クラシック界 期待のヴィルトウオーソ

～国際コンクールの受賞者たち～

国際コンクールに挑み、圧倒的な演奏で入賞を果たした、世界に飛翔する日本の若手演奏家6人による待望の競演です。若くして高い技術力と表現力を持ち、大きな期待を背負う新時代ソリスト達の極上で唯一無二な演奏を体感してください。司会の高橋克典と演奏者の貴重なコンクール体験談などのトークも交え、ソロ演奏、そしてコンクール入賞者×入賞者によるアンサンブル演奏、1日限りのスペシャル・プログラムをお楽しみください。



©Marco Borggreve

上野通明(チェロ)



©Hiromi Nishitomo

成田達輝(ヴァイオリン)



實川 風(ピアノ)

©武藤章



吉田 南(ヴァイオリン)



嘉屋翔太(ピアノ)



中瀬智哉(ピアノ)

2022年10月2日(日) 14:00開演(13:15開場)
東京文化会館 大ホール

S席:8,000円 A席:7,000円 B席:6,000円 C席:5,000円
(全席指定・税込)

※未就学児の入場不可。

※出演者が変更になる場合がありますが、その場合でも払い戻しはいたしかねます。

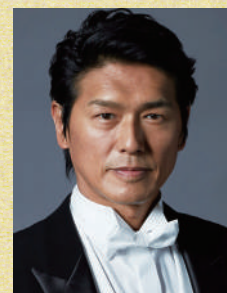
※新型コロナウイルス感染状況により開催ならびに運営方法が変更になる場合があります。

一般発売日:7月30日(土) 10:00～

主催:ららら♪クラブ実行委員会
企画制作:NHKエンタープライズ
お問合わせ:ウドー音楽事務所
TEL:03-3402-5999(月・水・金 12:00～15:00)



金子奈緒(司会)



高橋克典(司会)

〈予定プログラム〉

- ◎シューベルト=リスト:アヴェ・マリア
 - ◎ショパン:バラード 第2番 へ長調 Op.38
 - ◎ドビュッシー:チェロ・ソナタ ニ短調
 - ◎サラ・サテ:ツイゴイネルワイゼン Op.20
 - ◎チャイコフスキー:ドゥムカ ハ短調 Op.59
 - ◎ヴィエニャフスキ:華麗なるボロネーズ 第1番 ニ長調 Op.4
- ほか ※演奏曲目は変更になる場合があります。



ららら♪クラシックコンサート Vol.14

クラシック界 期待のヴィルトウオーズ

～国際コンクールの受賞者たち～



Artist Profile

上野通明 (チェロ) Michiaki Ueno

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝。その他13歳で若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール日本人初の優勝、ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝など、国際舞台で次々と活躍し話題となる。オランダの名チェリスト、ピーター・ウイスベルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンにも師事。第31回出光音楽賞受賞。使用楽器は1758年製 P.A.Testore (宗次コレクション)。

成田達輝 (ヴァイオリン) Tatsuki Narita

1992年生まれ。札幌で3歳よりヴァイオリンを始める。ロン＝ティボー国際コンクール(2010)エリザベート王妃国際音楽コンクール(2012)、仙台国際音楽コンクール(2013)でそれぞれ第2位受賞。これまでに、ペトル・アトルヒテル、オーギュスタン・デュメイ、ピエタリ・インキネンなど著名指揮者や国内外オーケストラと多数共演している。使用楽器は、アントニオ・ストラディヴァリ黄金期の”Tartini” 1711年製。(宗次コレクションより貸与)。

實川 風 (ピアノ) Jitsukawa kaoru

ロン・ティボー・クレスパン国際コンクール第3位(1位なし)・最優秀リサイタル賞・最優秀新曲演奏賞(フランス)、カラーリョ国際ピアノコンクール第1位・聴衆賞(イタリア)などを受賞。ベートーヴェンを核としたレパートリーでこれまでに、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などのオーケストラと共演。東京藝術大学を首席で卒業し、同大学大学院(修士課程)修了。グラーツ国立音楽大学ポストグラデュエート課程を修了。

吉田 南 (ヴァイオリン) Minami Yoshida

奈良県出身。全日本学生音楽コンクール小・中学校両部門、日本音楽コンクール第1位及び5つの特別賞を受賞。ハノーファー国際、シベリウス国際コンクール入賞、モントリオール国際コンクール第3位。12歳で大阪フィルよりデビュー、これまでに京都市響、東響、東京フィル、東京都響、神奈川フィル、群響などと共演を重ねる。アリオン音楽賞、岩谷時子賞 Foundation for Youth、Salon de Virtuosi Career Gala Award 受賞。江副記念リクルート財団(第46回生)奨学生。ニューイングランド音楽院・東京音大(特別特待奨学生)在学中。原田幸一郎、Miriam Fried、竹澤恭子各氏に師事。使用楽器は日本音楽財団より貸与の1716年製 A. Stradivarius [Booth]。

嘉屋翔太 (ピアノ) Shota Kaya

2000年東京生まれ。3歳半よりピアノを始める。開成中学・高等学校を経て東京音楽大学ピアノ演奏家コース・エクセレンス4年に特別特待奨学生として在学中。PTNAピアノコンペティションをはじめとする数々の国内コンクールで入賞し、2021年第10回フランチ・リスト国際ピアノコンクール(ワイマール)にて最高位の第2位を受賞。同時に聴衆賞、サン＝サーンス最優秀解釈賞を獲得する。これまでに菊地裕介、佐藤彦大、武田真理、故野島稔の各氏に師事。2022年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。

中瀬智哉 (ピアノ) Tomoya Nakase

2006年生まれ。4歳よりピアノを始める。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会において2020年G級金賞、東京都知事賞、ヒノキ賞受賞。その他、2019年全日本学生音楽コンクールピアノ部門中学校の部第1位など受賞多数。2019年ポルトガルにてマリア・ジョアン・ピリス氏とクラウディオ・ソアレス氏のワークショップに参加。これまでに金子勝子、鈴木弘尚、黒田亜樹、横山幸雄の各氏に師事。現在、慶應義塾高等学校2年在学中。

高橋克典 (司会) Katsunori Takahashi

神奈川県横浜市生まれ。1993年『抱きしめたい』で歌手デビュー。その後、俳優として『サラリーマン金太郎』や『特命係長只野仁』などのヒット作を得る。最近では大河ドラマ『麒麟がくる』やNHK『ひきこもり先生』などに出演。舞台では『酔いどれ天使』に出演。BSテレ東『ワタシが日本に住む理由』に番組MCとして出演中(毎週水曜日19:49～放送中)。両親は共に音楽家で、小学生の頃はピアノとトランペットに親しんだ。現在も、ロック・ジャズ・クラシックと音楽全般に関心をもっている。

金子奈緒 (司会) Nao Kaneko

東京都出身。慶應義塾大学総合政策学部卒業。FM BIRD所属。J-WAVEなどでラジオDJとして活躍。クラシックをはじめ、多岐にわたる音楽に精通している。また気品溢れる声でNHK Eテレ『クラシック音楽館』のナレーションやNHK-FM『N響演奏会』の案内役を務めている。著書に『美しく生きる人の話し方レッスン』(日本文芸社)がある。

<チケット情報>

一般発売日:7月30日(土) 10:00～



◆ウドー・メンバーズ

<https://udo.jp/concert/lalala14/>

◆チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/lalala14/>

◆イーブラス

<https://eplus.jp/lalala/>

◆ローソンチケット

<https://1-tike.com/lalala14/> Lコード:34057

◆楽天チケット

<http://r-t.jp/lalala14/>

◆東京文化会館チケットサービス

TEL:03-5685-0650

<http://www.t-bunka.jp/>



ららら♪クラシックコンサートとは

NHKのEテレの音楽番組「ららら♪クラシック」(2012年4月～2021年3月)は、クラシック音楽の初心者にその魅力を多彩な切り口でわかりやすく紹介して人気でした。その番組で紹介された名曲を、今度は生演奏でじっくり楽しんで頂こうと2018年からスタートしたのが「ららら♪クラシックコンサート」です。番組は終了してしまいましたが、番組のコンセプトを引き継ぎ、毎回趣向を凝らして豪華にお届けしていきます。クラシックコンサートのファンの広がりを願う活動「ららら♪クラブ」のイベントとして開催されます。